

# 胃がんリスク判定 (ABC 検診) 報告書

機関名 T 姫路市医師会 臨床検査部  
 カルテ No. 性別 年齢 30 歳  
 患者名 テスト  
 コメント 受付日 2014 年 04 月 27 日  
 受付 No. 00017 報告日 2015 年 03 月 18 日

## 検査結果

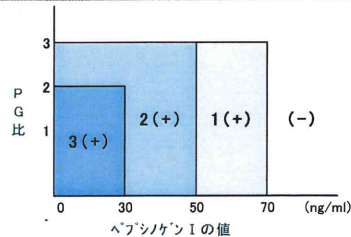
検査項目名	結果測定値	判定
ペプシゲン I	10.00 ng/ml	(3+)
ペプシゲン II	5.00 ng/ml	
ペプシゲン I / ペプシゲン II 比	2.0	
ヘリコクターピロリ IgG 抗体	10.0 U/ml	(+)

ABC 判定

C

### ペプシノゲン検査

胃粘膜の『萎縮』程度を調べる検査です。PG I (ペプシゲン I) は主として胃底腺の主細胞より分泌され、PG II (ペプシゲン II) は胃底腺・噴門腺・幽門腺に存在します。胃粘膜の萎縮が進むと胃底腺領域が縮小していくため PG I の量や PG 比 (PG I / PG II) が減少します。



### ヘリコクターピロリ IgG 抗体検査

胃がピロリ菌に感染していないか調べる検査です。免疫能が十分に発達していない小児や、免疫能が低下した高齢者では偽陰性となる場合があります。免疫抑制剤やステロイド服用中の人も偽陰性になることがあります。【基準値】 10 未満 (U/mL)

## A B C 分類

ABC 検診は胃の健康度を調べる検査です。

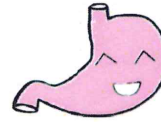
20歳	ヘリコクターピロリ IgG	
	陰性	陽性
陰性	a 群	b 群

ペプシゲン検査とヘリコクターピロリ IgG 検査の 2 種類の検査を組み合わせると胃がんになるリスクを分類します。

30・40歳	ヘリコクターピロリ IgG		
	陰性	陽性	
ペプシゲン検査	陰性	A 群	B 群
	陽性	D 群	C 群

a・A 群

胃がん発生リスクは非常に低い状態です



b・B 群

胃の病気や胃がんが発生する可能性があります



C 群

胃がん・胃ポリープなどの胃の病気にしやすい状態です



D 群

胃がん・胃ポリープなどの胃の病気に最もしやすい状態です



## フローチャート

